



夢の架け橋



令和3年 1月15日 NO. 14

今年もよろしくお願いたします

令和3年、2021年のスタートです。今年は丑年。丑年の人というと、5年生・6年生の人になりますね。牛は古くから農業や酪農で、人間を助けてくれる尊い動物でした。大変な農作業を手伝ってくれる働きぶりから、「こつこつと努力することができる。」とか、牛が草を食べると時しっかりとかんで体に入れることから、「何事もじっくりと考える。」「意思が決まったら周りの意見に左右されることなく突き進んでいく。」と言われていました。「**目標を決めて努力すること**」「**チャレンジすること**」はとても大切なことです。みなさんにとっての飛躍の年にしたいですね。



「**知行合一**」(ちこうごういつ)という昔の人が唱えた言葉があります。「ただ知っているだけ、思っているだけ。」では、十分ではありません。「行ってこそ、値打ちがある。」という意味になります。みなさんは、きつとお正月に「よーし、今年はこれをごんばるぞ!」という誓いや目標を決めたと思います。次は、目標に向かって「**チャレンジ!**」することです。「失敗したらどうしようか?」と迷う時こそ、「**チャレンジ!**」です。

「ひかりが・ちからが・のぞみが いっぱいあふれてる。」の校歌のように、夢いっぱい希望いっぱいの琴浦西小学校にしていきましょう。



「竹の子村」で買いました。干支の「丑」の焼物です

寒さに負けずに、元気よく!



外は気温5℃。でも、友達と長縄で遊べば、寒さなんか吹き飛びます。元気いっぱいです。



6年生の体育。「2分間で何回跳べるか。」競争です。ソーシャルディスタンスも取れています。

ここで一句

青少年を育てる会
俳句「優秀作品」
*「ただいま」と
帰る家には
笑顔花

校内の掲示板上から



かっこいいに2年生になれるように、「モ〜」っと、がんばります！

6年生も卒業まであと45日になりました。感謝の気持ちを持ち、卒業までがんばろうという意思が伝わってきます。

明治乳業の出前講座 1月14日(水)

1年生が、乳牛と牛乳について勉強しました。
 「1匹の乳牛の重さは?」「500kgです。子ども20人分の重さになります。」(ビックリ!)
 「1頭の乳牛から1日でとれる牛乳は、ビン何本分かな?」「150本分です。」(さらにビックリ!!)

いろいろな具体物やDVD画面を見ながら教えていただきました。初めて知ることがいっぱい。驚くことがいっぱいでした。健康や成長のために、牛乳の栄養が大切なことを学びました。



今週の目標 「おそうじの達人めざして、がんばろう! ~15分間だまってそうじ~」

全校が一番静かになる時間。勉強中はもちろんですが、それ以上に声が聞こえないのが、そうじの時間です。午後1時25分に、昼休みの終わりのチャイムがなります。運動場から教室から、そうじ場所に急ぎます。そして、静かに始まりの時間を待ちます。

下足箱のそうじをのそいでみました。



開始のチャイムがなるまで、しゃべらずに待ちます。心を切り替えます。

各クラス2・3人でします。まずは、す板の移動をします。協力が大切。

シューズを上にあげて→はいて→はいて→シューズをもどしてと、横一段ずつします。かなりの作業です。



そうじが終わると、下足箱はこんなにきれい。気持ちがいいです

そうじをがんばる人はすばらしいですね。みんなのために、きれいにします。だれかがしなければいけないから、自分がします。きれいになると、みんなが喜ぶ。気持ちがいいです。そうじは、自分の心もきれいにしているのですね。